

令和3年
12月発行

浜田支部だより

臨時増刊号

島根県看護協会浜田支部
発行責任者 大瀨理砂

会員の皆様には、長期間にわたり職場のみならず社会・家庭生活でも新型コロナウイルス感染症対策に日々最善を尽くした活動のご心労お察しいたします。

私たちはこの約2年、新型コロナウイルス感染症拡大による未曾有の事態により様々な制約を受けこれまでの生活様式や生活そのもの“日常”が一変し、人々の活動や繋がりが強制的に停止させられるという人生で初めての経験をしました。

このような状況の中、浜田支部では2回にわたり「地域を支え“生きる”を支える」について取り組みを紹介し共に考えて参りました。6月の研修会のアンケートでは、「圏域の現状がよく分かり、医療介護の連携強化について考えたい」「専門職として、市民として、家族としてできることを考えたい」などの感想をいただきました。そこで今回地域での看護職の活動をご紹介します、非常事態をチャンスへ変える活力とし“新しい日常”への活動に繋がっていききたいと思い臨時増刊号を発刊する事といたしました。

浜田支部 支部長 大瀨理砂

浜田保健所では、健康づくりや難病対策、感染症対策など様々な業務を行っており、赤ちゃんから高齢者まで幅広い世代が対象となっています。

新型コロナウイルス感染症については、陽性患者への疫学調査や入院調整、濃厚接触者への健康観察、陽性者が発生した施設への感染拡大防止に係る助言等の対応を行っています。また、普段から住民や各機関からの相談対応だけではなく、高齢者施設でのゾーニングや感染予防対策に係る相談にも対応をしています。

健康づくりに関する取組として、島根県では健康寿命延伸プロジェクトと題し、R2年度より各圏域でモデル地区を選定し、健康づくり活動に取り組んでいます。浜田圏域では浜田市三階地区をモデル地区とし、浜田市役所と共に自治会を始めとした地区住民の方、小学校等と協力の下、地区の健康実態調査や啓発活動等をスタートさせています。

浜田保健所職員一丸となって住民の健康と生活を守るために日々頑張っています！

浜田保健所 健康増進課 保健師 米田 麻純



コロナ禍で近頃ターミナルの利用者家族よりよく耳にするのは、「入院したら面会できなくなる」という言葉です。病院での面会に制限があり、看取りの場を病院にするのか在宅にするのか、家族の気持ちは揺れ動いています。そんな家族の気持ちに寄り添い、利用者とその家族が後悔のない最期を迎えることができるよう、医師や関連事業所と連携しながら日々支援を行っています。

ナースステーション 心の里 はるにれ 管理者 前原 順子

日本中に猛威を振り撒くコロナ。家族に会えない方も多く、安心して生活できるように利用者様の意見を尊重し、家族へ発信する機会を増やすようにしている。いつか安心して帰省できるようサポートを継続していきます。

なのはな訪問看護ステーション 管理者 品川加奈子

病院ボランティア活動を通して地域とつながる

済生会江津総合病院で病院ボランティアを立ち上げたのは、平成21年12月でした。病院に勤務している時から受診に来られる患者様が、受診科がわからず困っておられたり、不慣れた車椅子での移動を家族がしておられたりする場面を見かけ気掛かりになっていました。活動開始したのは翌1月11日です。

今年度10月14日には島根県社会福祉協議会より10年以上の活動に対して感謝状をいただきました。

病院ボランティアは、開院日の8時から11時までメンバー2人で正面玄関から外来を中心に活動を行っています。メンバーは済生会江津病院を退職した人で構成しています。雨が降る日は傘を差しだし、高齢者で歩行が難しい時は車椅子介助、受診科がわからない方は一緒に考えたり相談したりして受診の手続きを行っています。とにかく済生会病院を受診される市民の皆様へ寄り添って活動をしています。「ボランティアの方がおられるから助かりました」の声が時々聞こえてきます。長年お世話になった病院への御返返しにと「笑顔で挨拶」をモットーに、ボランティア活動20年目を目指して進行中です。

看護師 高橋百合子



新型コロナウイルス感染症への対応

浜田市健康医療対策課 湯浅百合恵（保健師職能）

市の対応は、令和2年の1月から、手洗い・マスク着用などの感染予防の普及啓発と電話相談から始まり、最初の大きな作業は、市備蓄マスクを医療福祉施設や高齢者・妊婦へ、合計で約16万枚配付したことです。現在は、ワクチン接種と感染予防の普及啓発及び相談が市の主な活動になります。一番苦慮したのは、「市内のどこで患者が確認されたかの発表がないから予防できない。」などのウイルスに対する市民の不安への対応です。正しい説明を受け入れてもらえず、傾聴にこころがけてかなりの時間を割きました。また、感染状況が変化する中で、HPやメールでの情報発信が多く、タイムリーで確実な情報発信が難しいと思うのと同時に、口コミで日頃のつながりや活動の中で伝えるのが一番確実な周知方法であると感じています。良かったこともあり、保健所や医療機関・薬剤師会と連携することが増え、市役所庁内から相談をされることが多くなったので、連携が輪が大きく・強くなったと感じています。この連携の輪を、市民の健康を支えるパワーに換えて、保健活動を続けていききたいと思っています。

新型コロナワクチン接種後も 感染予防対策を！

新型コロナワクチン接種後の生活

- ・ワクチン接種後も感染リスクを下げることは必要です。新型コロナウイルスに感染した場合は、2週間程度は自宅療養し、周囲の人へ感染が広がるリスクがあります。
- ・マスク着用、手洗いや消毒、換気などの感染予防対策をお願いします。
- ・体調不良（発熱、咳、下痢など）の時は、仕事や学校を休んで、すぐに医療機関に連絡し、受診しましょう。

手洗い・消毒の徹底
マスクの着用

距離を保とう

ぜひ覚えて！
正しいマスクの
つけ方

浜田市

住民の健康を支える当院の取り組み

医療法人慈誠会 山根病院三隅分院 看護師 倉井みどり

当院は60床の療養病床を有する病院で、平成18年に開院し16年が経ちました。外来は主に内科診療と往診を行っています。また、入院病床では、治療後在宅医療への移行もあることから、絶え間のないケアを継続するために、ケアマネージャーや訪問看護師とカンファレンスや情報交換を頻回に行っています。特に訪問看護ステーションとは、日々の患者さんの情報を共有し、主治医と連携しながらタイムリーな医療の提供を実践しています。往診時は、ご家族の許可を得てケアノートを見せ、デイサービスやホームヘルプサービスの情報を得ることで、医療と地域の連携が在宅ケアに活かされていることを実感しています。私は、在宅療養を支援するチームの一員として看護師の役割は大きくやりがいを感じています。

今後もかかりつけ医のスタッフとして、地域住民の健康を支えるために、療養支援は勿論、疾病予防や早期発見にも努めていきたいと思っています。



(有)ホットケアセンター

訪問看護ステーションほっと 管理者 山根優子

コロナ禍の訪問看護から私達は様々な困難と共に多くの事を学んだ。人生の最期の場を在宅でと望む方も多く、訪問看護の依頼が増えた一年だった。自身の身を守りサービスを続ける事。そして感染させないという思いを強くして、今後も活動していきたい。



「コロナ禍で帰省を自粛している方」

「面会が叶わず、自宅での最期を選択した方」

本人だけでなく、介護する人の不安や心細さが少しでも和らぐようにと考えながら接しています。“安心感”を与えられるような存在を目指しています。

江津市高砂訪問看護ステーション

所長 田中有佳理



「地域住民の健康を願って“生き”“いき”手帳を作成しました！」

島根県済生会江津総合病院 診療看護師・クリティカルケア認定看護師 池内寛記

江津市の高齢化率は39%に達し、健康寿命は県内でも下位にあります。様々な基礎疾患を抱え生活している方が多いため、日ごろの健康管理は非常に重要です。高齢化率は今後さらに高まる見込みで、介護予防や低栄養、虚弱(フレイル)対策は、地域との共通課題になっています。そこで作成に至ったのが、『“生き”“いき”手帳』です。自身の健康に関する記載欄や、高齢者に多い疾患とその予防法、感染対策のほか、医療・介護・地域が連携するための連絡メモなどが盛り込まれています。

今年7月に、江津市との協働で発刊することができました。11月現在で約1500冊が配布されています。この手帳が、医療・介護・地域の人たちを繋ぐ共通のツールになり、住民一人ひとりの健康意識を高め、生きいきと暮らしていくための一助となることが私たちの願いです。



訪問看護ステーションそよかぜの丘は、「明るく」「温かく」「安心感」をモットーとして活動しております。どのような状況においても、利用者様やご家族に「笑顔」で過ごしていただけるよう支援してまいります。

島根県看護協会 訪問看護ステーションそよかぜの丘 所長 中川理恵

ぜひ活用ください 会員の皆さま専用WEBページ

キャリアナース

キャリアナースは、**経験を積んでキャリアアップしたい看護職の皆さまを応援します!**

日本看護協会では、会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用WEBページ **キャリアナース** を提供しています (URL▶ <https://kalinurse.or.jp/members/JNG000101>)。キャリアナースでは、会員情報の変更や電子会員証の表示機能のほか、都道府県看護協会や日本看護協会を受講した研修の履歴が確認できます。受講証明書の発行も可能で、資格取得や更新、申請施設への提出などが必要なときに、研修受講履歴証明書や一覧表も印刷できます。

キャリアナースのサービス

編集後記

ようやく少しずつ感染も落ち着き安堵していたら、オミクロン株などという易感染の新たな株が流行し始めています。

未曾有の感染症との闘いはしばらく続きそうですが、会員皆様の活動に元気を頂きました。一笑懸命自分の歩幅で進んでいきたいですね。

浜田支部 役員一同